

# 「平成28年度 事業報告書」

# 平成28年度事業報告書

(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

## 1. 会員の増減

	正会員	賛助会員
平成27年度末	182社	11社
その後の入会	3社	3社
その後の退会	0社	0社
平成28年度末現在	185社	14社

## 2. 会務運営に関する事項

### (1) 総会

平成28年度定時総会（第35回）を平成28年5月23日（月）16時30分より、東京都千代田区の東海大学校友会館（霞ヶ関ビル35階）において開催した。

出席者は委任状（143社）を含め167社であった。

#### 決議事項

#### 1) 平成27年度収支決算報告書の承認の件

平成27年度の収支決算報告書について、原案のとおり承認した。

#### 2) 公益目的支出計画実施報告書の承認の件

平成27年度の公益目的支出計画実施報告書について、原案のとおり承認した。また、本決算をもって公益目的支出計画が終了することが報告された。

#### 3) 任期満了に伴う役員選任の件

任期満了に伴う役員を選任が行われ、理事に出雲淳一氏、柴田和正氏、荒木進氏、秋葉正一氏、浅野敬文氏、加藤幸久氏、川瀬勝久氏、永井典久氏、西村専次氏、野澤英之助氏、浜田耕作氏の11名を再任するとともに大崎章氏を新任した。また、監事には木村温氏及び加藤勝弘氏をそれぞれ再任した。

なお、今回選任された理事による理事会において「会長、副会長及び専務理事」の選定が行われ、会長に出雲淳一氏、副会長に柴田和正氏及び荒木進氏、専務理事に浜田耕作氏がそれぞれ選定されたことが総会に報告された。

#### 報告事項

#### 1) 平成27年度事業報告書の件

報告された事業報告書を了承した。

- 2) 平成28年度事業計画書及び平成28年度収支予算書の件  
報告された事業計画書及び収支予算書をそれぞれ了承した。

## (2) 理事会

平成28年度の理事会は、定例理事会2回、臨時理事会3回を開催した。

### 第1回定例理事会

日 時 平成28年4月22日(金)

場 所 協会会議室

理事現在数 12名

出席者 出雲淳一理事他9名の理事及び両監事

決議事項

- 1) 平成27年度事業報告書の承認の件

事業報告書について、全員一致で承認し、総会に報告することとした。

- 2) 平成27年度収支決算報告書の承認の件

収支決算書について、全員一致で承認し、総会に諮ることとした。

- 3) 公益目的支出計画実施報告書の承認の件

公益目的支出計画の実施報告書について全員一致で承認し、総会に諮ることとした。また、本決算をもって公益目的支出計画が終了することが報告された。

- 4) 次期役員候補者の決定の件

役員全員が5月に開催される定時総会の終結と同時に任期満了となり、退任することとなるため、提示された次期役員候補者名簿を全員一致で承認し、総会に諮ることとした。

- 5) 第35回定時総会の日時及び場所並びに目的となる事項の決定の件

第35回定時総会の日時及び場所並びに目的となる事項について、全員一致で以下の内容を承認した。

日 時 平成28年5月23日(月) 16時30分から

場 所 東海大学校友会館

目的となる事項

- 議 案 平成27年度収支決算報告書の承認の件  
公益目的支出計画実施報告書の承認の件  
任期満了に伴う役員選任の件

報告事項 平成27年度事業報告書の件  
平成28年度事業計画書の件  
平成28年度収支予算書の件

6) 会員資格の承継に関する規則の制定等の件

事業譲渡等に伴う協会会員資格の承継に関する規則及び正会員選考基準内規の一部改訂について、全員一致で承認した。

7) 会員資格の承継の件

天龍ホールディングス株式会社から申請のあった事業譲渡に伴う協会会員資格を天龍建設株式会社へ承継させる件について審議し、事業譲渡等に伴う協会会員資格の承継に関する規則に則り承認した。

8) 会長表彰者の決定の件

会長表彰候補者として堀田洋氏及び佐子昇氏が推薦され、全員一致で承認した。

第1回臨時理事会

日時 平成28年5月23日(月)

場所 東海大学校友会館

理事現在数 12名

出席者 理事全員及び両監事

決議事項

1) 会長、副会長及び専務理事の選定の件

会長に出雲淳一氏、副会長に柴田和正氏及び荒木進氏、専務理事に浜田耕作氏を全員一致で選定した。

第2回臨時理事会

日時 平成28年9月13日(火)

場所 協会会議室

理事現在数 12名

出席者 出雲淳一理事他9名の理事及び両監事

決議事項

1) 新規入会審査の件

日工セック株式会社の賛助会員としての新規入会について審議し、全員一致で入会を承認した。

## 2) 熊本地震義援金の拠出の件

平成28年4月に発生した熊本地震の被災者の方々に対する義援金の拠出について審議し、全員一致で承認した。

## 3) のり面施工管理技術者関連の資格試験及び講習会の価格改訂等の件

のり面施工管理技術者関連の資格試験及び講習会並びに更新特別講習会に関する価格改定について、先の改訂から10年以上経過していること及び消費税率8%への増額などに対応するため、平成29年度から新たな価格設定について審議し、全員一致で承認した。

また、のり面ノズルマン技能認定試験合格者登録申請手数料及び資格更新手数料についても、のり面施工管理技術者関連の価格と整合させるための改訂について審議し、全員一致で承認した。

改定された価格は以下のとおりである。

のり面施工管理技術者資格試験受験料 8,000円

のり面施工管理技術者資格試験合格者登録申請料 6,500円

のり面施工管理技術者資格更新特別講習会受講料 協会員 8,000円

同上 一般 11,000円

のり面施工管理技術者資格更新登録手数料 協会員・一般 5,500円

のり面施工管理技術者講習会 協会員 テキスト必要 11,000円

テキスト不要 8,000円

一般 テキスト必要 22,000円

テキスト不要 18,000円

のり面ノズルマン技能認定試験合格者登録申請料 6,500円

のり面ノズルマン技能認定試験合格者資格更新手数料 5,500円

(いずれも税込価格)

## 報告事項

専務理事から業務の執行状況に関して以下の報告がされた。

①のり面施工管理技術者講習会の実施報告

②のり面施工管理技術者資格試験の実施報告

③予算執行状況

## 第3回臨時理事会

日時 平成28年12月7日(水)

場 所 協会会議室

理事現在数 12名

出席者 出雲淳一理事他9名の理事及び両監事

決議事項

1) 平成28年度のり面施工管理技術者資格試験合格者の決定の件

資格認定試験委員会から、受験者568名中91名が合格基準を満たしており合格候補者として推薦する旨の報告書が提出され、審議の結果、全員一致で合格候補者全員を合格者と認定した。

2) 平成28年度共同研究の実施の件

のり面ロープ高所作業におけるロープを緊結する支持物としてのアンカーバー設置に関する実証試験を労働安全衛生研究所と共同で実施することについて審議し、全員一致で承認した。

報告事項

専務理事から業務の執行状況に関して以下の報告がされた。

- ①のり面施工管理技術者資格更新講習会の実施報告
- ②平成27年度法面保護工事受注実績調査結果の報告
- ③予算執行状況

## 第2回定例理事会

日 時 平成29年3月27日(月)

場 所 協会会議室

理事現在数 12名

出席者 出雲淳一理事他10名の理事及び両監事

決議事項

1) 平成29年度事業計画書の承認の件

事業計画書について、全員一致で承認し、総会に報告することとした。

2) 平成29年度収支予算書の承認の件

収支予算書について、全員一致で承認し、総会に報告することとした。

3) 新規入会審査の件

カネコ工業株式会社、稲葉建設株式会社、株式会社三和工務店、株式会社橋本組、株式会社丸八土建、株式会社森組、ユウテック株式会社及び幸輝興業株式会社の新規入会について審議し、全員一致で入会を承認した。入会の手続き

は平成29年4月とする旨が報告された。

## 報告事項

専務理事から業務の執行状況に関して以下の報告がされた。

①平成28年度事業報告書（案）

②平成28年度収支決算見込

## (3) 委員会

### 1) 企画委員会

企画委員会は、事業委員会から提出された優秀技術者表彰制度のあり方、のり面の維持管理等に関する講演会の開催及びのり面維持管理マニュアルの取りまとめ、安全委員会から提出されたのり面ロープ高所作業に係る特別教育インストラクター養成講習会の開催等について検討を実施した。また、国土交通省が行っている青年優秀施工者土地・産業局長顕彰の対象者推薦団体への指定に関する要望活動を本部事務局が行うことを了承した。さらに、地方支部長会議を開催し、地方支部活動の現状と今後の活動の在り方等について討議を行った。

### 2) 試験委員会

#### ①のり面施工管理技術者資格認定試験委員会

のり面施工管理技術者資格認定のための資格認定試験委員会は、試験の作題、採点、審査等のため3回開催した。

なお、平成28年度の資格試験合格者は受験者568名中91名で、累計合格者数は3,629名となった。

(平成28年度のり面施工管理技術者資格試験 8月28日)

試験地	試験会場
仙台	ハーネル仙台
東京	J A 共済ビルカンファレンスホール
大阪	天満研修センター
福岡	福岡ファッションビル

#### ②のり面ノズルマン資格試験委員会

のり面ノズルマン技能認定のための資格試験委員会は、ノズルマン小委員会との合同委員会を4回開催し、実地試験用映像の現地撮影及び編集作業等を行い映像を完成させた。

また、平成29年度技能認定試験の作題を行うための委員会を2回開催した。

### 3) 事業委員会

#### ①事業委員会

事業委員会は、のり面施工管理技術者並びにのり面ノズルマン技能者を対象とした優秀技術者表彰制度の実施方法（案）の取りまとめ、資格活用などの要望活動のあり方、新たな講習会等の開催、国土交通省が行っている建設マスター制度への参加等の検討のため3回開催し、優秀技術者表彰制度のあり方等について企画委員会に提案した。

また、協会が付与している資格の活用状況に関する調査及び取りまとめを行った。

さらに、平成29年度におけるのり面施工管理技術者講習会及び資格試験並びに更新講習会の実施等に関する検討も行った。

なお、平成28年度のり面施工管理技術者講習会の受講者は248名、更新講習会の受講者は464名であった。

（平成28年度のり面施工管理技術者講習会）

開催地	会 場	開 催 日
仙 台	ハーネル仙台	5月12日
東 京	TKP東京駅前カンファレンスセンター	5月10日
名古屋	名古屋国際会議場	5月17日
大 阪	天満研修センター	5月18日
広 島	広島YMCA国際文化センター本館	5月26日
福 岡	天神ビル	5月25日

（平成28年度のり面施工管理技術者資格更新講習会）

開催地	会 場	開 催 日
東 京	ベルサール神田	10月 1日
大 阪	天満研修センター	10月 8日
福 岡	天神ビル	10月22日

#### ②ノズルマン小委員会

ノズルマン小委員会は、のり面ノズルマン資格試験委員会との合同委員会を4回開催し、実地試験用映像の現地撮影及び編集等を行い映像を完成させた。

また、のり面ノズルマン技能講習会用テキスト改訂のための委員会を2回開催し改訂版を取り纏めた。



#### 4) 技術委員会

技術委員会は3回開催し、各団体等から寄せられた技術的質問への対応のほか、のり面施工管理技術者資格試験への試験官派遣、本部主催の講習会、更新講習会並びに支部主催の技術講習会への講師派遣を行った。

また、吹付工のアセットマネジメントに関する手引書の検討を国立研究開発法人土木研究所と行った。

#### 5) 広報委員会

広報委員会は2回開催し、機関誌「のり面と環境」の編集を行うほか、統一要望書及び資格活用に関する要望書の作成並びにホームページやマスコミを介した協会業務のPR方策についての検討を行った。

#### 6) 安全委員会

安全委員会は3回開催し、のり面ロープ高所作業におけるロープを緊結する支持物としてのアンカーバー設置に関する実証試験を労働安全衛生研究所との共同実施に関する検討、のり面工事現場安全衛生管理の手引の改訂、本部主催の技術講習会及び更新講習会並びに各支部主催の安全講習会への講師派遣、今後の事故防止対策の検討のため会員から収集した事故報告の分析を行った。

また、ロープ高所作業に係る特別教育のインストラクターを養成する特別講習会の来年度実施を企画委員会に提案した。

#### 7) 支部長会議

支部長会議は1回開催し、本部の方針の徹底と支部活動の基本的方針の確認、本部及び支部からの提案事項等について討議を行った。

### 3. 特定法面保護工法に関する調査研究及び普及促進

#### (1) 特定法面保護工法に関する調査研究

技術委員会において各団体等から寄せられた多数の技術的問い合わせに対応するための検討を行った。

また、のり面ロープ高所作業におけるロープを緊結する支持物としてのアンカーバー設置に関する実証試験を労働安全衛生研究所と共同実施するため、協定書を締結するための手続き等を行った。

#### (2) 法面保護工の普及促進

支部等が主催する技術研修会、講習会への講師派遣の要請、他団体等が主催する

講習会等への講師派遣の要請に対応するため、技術委員の派遣を行った。

また、各種技術に関する問い合わせに対応した。

本部主催の技術講習会については、一般講習会及び更新講習会を実施し、法面保護工の普及促進及び安全対策の普及を図った。

#### 4、特定法面保護工等の研修会

(1) 本部において全国6会場でのり面施工管理技術者講習会、3会場でのり面施工管理技術者更新講習会を行った。

(2) 各地方支部において会員及び関係技術者に対する研修会・講習会を実施し、技術の普及を行うとともに安全管理に関する研修を行った。

#### 5、特定法面保護工の調査

法面保護工事の施工実態調査及び労働災害調査を継続実施した。

#### 6、機関誌等の発行

機関誌「のり面と環境」N○45及びN○46を発行した。

のり面工事現場安全衛生管理の手引(改訂版)を9月に発行した。

#### 7、その他

##### (1) 要望活動の実施

国土交通省、都道府県等の発注機関に対し統一要望書及び資格活用に関する要望書を提出し法面事業の推進並びに工事品質確保のため資格試験合格者の活用を要請した。特に国土交通省本省には、会長及び副会長により法面保護工事の更なる推進や協会が実施している資格試験の合格者活用等に関する要望活動を行った。

##### (2) 社会保険未加入問題への対応

社会保険未加入対策推進協議会(国土交通省主催)に参画し社会保険未加入問題に対する取組みを引き続き実施した。

#### 8、関係団体への協力

(1) 国土交通省地方整備局等が主催する行事への参加、工事現場における災害防止や安全管理のための安全パトロール等を実施し地域社会に密着した活動を行った。

- (2) 国土交通省主催の「道路ふれあい月間」に協賛した。
- (3) 国土交通省主催の「国土交通D a y」の啓蒙を行った。
- (4) その他関係団体主催の研修会、講習会に参加した。

## 附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する事業報告書の内容を補足する重要な事項が存在しないため、作成しない。